トリコロール　2018.4 月号　発行：特定非営利活動法人かながわクラブ
〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町 2-11　TEL045(633)4567/FAX045(633)4577
http://www.kanagawaclub.com

Tricolor

新年度の担当スタッフについて

【サッカー・スポーツクラブ運営スタッフ】

■サッカークラブ代表：豊田 泰弘

カテゴリー		担当
幼児・小 1		浜野 正男
小 2		栗城 聖也
小 3		佐藤 敏明
小 4		菊地 健志郎
小 5		嘉手納 大輝
小 6		豊田 泰弘
平日小学生		新田 友和 嘉手納 大輝 竹沢 一弘 豊田 泰弘
幼児・小学生 アシスタント		小野 津春 輔野 光 林 哲平 新田 友和
JUNIOR YOUTH		新田 友和 榊原 孝三 竹沢 一弘 嘉手納 大輝
YOUTH		豊田 泰弘
TOP	代表	二木 昭
	GM	中本 洋一
PAPAS	GM	茅野 英一
	港北小	浜野 正男
	OVER50	茅野 英一
	OVER40	瀬長 義男
	REC	服部 利崇
	COMP	瀬長 義男
ヨーガ		伊藤 玲子

新年度を迎えるにあたって

みなさま、日頃よりかながわクラブの活動にご参加いただきありがとうございます。昨年 7 月より理事長に就任しております中本です。新年度を迎えるにあたってご挨拶申し上げます。

理事長就任後初めての新年度にあたり、今後さらに地域のみなさまにスポーツを楽しんでいただけるようなクラブ作りに着手したいと思っております。とは言っても、すぐにかながわクラブを改革できるわけではありませんし、私自身も大幅な変更を望んではおりません。まず今年はクラブの「質」を上げていくことに努力したいと思っています。地域のみなさまの信頼を得るためには、人の質が重要になってきます。今までそれぞれのカテゴリーや種目で独自に行ってきた内容を連携を持たせクラブとして対応していきたいと思います。

まだまだお伝え出来ないことがたくさんあるので、追ってこのトリコロールの書面にてご説明していきたいと思います。今年度もよろしくお願いいたします。

大会・公式戦結果

YOUTH

【RECCOSS CUP】

＜予選リーグ＞

vs DSTY Eagles　3-0○
vs Y.I.S　4-0○
vs Y.S.C.C.　2-0○

＜決勝トーナメント＞

vs St Mary's　3-4●

vs Y.S.C.C. 1-1(PK5-6)●

JUNIOR YOUTH

【県 U-13 リーグ】

vs 相模原みどり 2-3●

【県 U-15 リーグ】

vs F Studio いのやま 1-0○

vs 座間南中 0-1●

vs ヴィクトワール S.C Z 3-1○

vs YTC FC 1-2●

vs 南足柄中 0-4●

TOP

【市社会人サッカーリーグ 1 部】

vs FC フェルメンターレ 1-5●

PAPAS

☆OVER50

【市シニアリーグ】

vs 神奈川 40 シニア 0-7●

☆OVER40

【市シニアマスターズ】

vs K クラブ 0-1●

今、グラウンドでは・・・

TOP

【4 月 15 日県リーグ開幕】

かながわクラブ TOP チームは 4 月 15 日に県リーグ開幕戦を迎えます。昨シーズンと同様に 2 部リーグとはいえ、1 部チームから 3 チーム降格し、さらにリーグもA、B 各ブロック 14 チームに増えたため、試合数も増え混戦が予想されます。さらに TOP チームは社会人チームであり、選手たちの就職や転勤がつきもので、昨年よりも少数精鋭で戦わなければなりません。現在いるメンバーで一団となり、リーグ戦を戦い抜いていきます。そのためにもぜひみなさまの応援が必要です。今年も TOP チームの熱い戦いをぜひ見に来てください。今年度も TOP チームをよろしくお願いいたします。

【県リーグ試合予定】

■第 1 節

4 月 15 日(日) 19:05Kickoff

しんよこフットボールパーク

vs 相模クラブ

■第 2 節

4 月 22 日(日) 19:05Kickoff

しんよこフットボールパーク

vs バンデリージャ横浜

【オフィシャルサイト TOP チームページ】

http://www.kanagawaclub.com/topteam.html

（中本 洋一）

YOUTH

今年度もユースチームは以下の通り年間を通して公式戦に参加していきます。

■日本クラブユースサッカー選手権(U-18)関東予選(4～5 月)

日本クラブユースサッカー選手権(U-18)本大会への出場権をかけて、関東各県のクラブチームによる予選大会となります。

■神奈川県 U-18 サッカーリーグ（5～10 月）

高体連所属のサッカー部とクラブチーム合同のリーグ戦になります。K4 リーグからのスタートですが、プリンスリーグにつながっています。

■J ユースカップ関東予選（7～9 月）：

J ユースカップ本大会出場をかけて、関東全域のクラブチームにより行われます。

■関東クラブユースサッカーリーグ（9～12 月）：

関東全域のクラブチームにより行われる大会になります。

■神奈川県クラブユースサッカーリーグ（11～1 月）：

県内のクラブチームを 2 部リーグにわけてリーグ戦を行います。かながわクラブは 2 部リーグからのスタートとなります。

■神奈川県クラブユースサッカーリーグ新人戦（1 月～3 月）：

1・2 年生対象の大会になります。大会形式が毎年若干変更される可能性もありますが、県内の J リーグ所属クラブのユースチームと対戦するような大会形式で行われます。

早速 4 月の中旬から日本クラブユースサッカー選手権関東予選がスタートします。3 月後半から 4 月の初めにかけて多くの試合を組んで準備を進めてきました。連戦をこなすことにより、選手たちのコンディションは徐々に上がり、チームとしての連携も深まり攻撃・守備ともにだいぶ形を作れるようになってきました。引き続きできる限りの準備をして、まずは予選リーグを突破することを目標に取り組んでいきたいと思います。

（豊田 泰弘）

JUNIOR YOUTH

チームに合流して早いもので一ヶ月が経ちました。あっという間でした。最初の目標でした名前と顔を覚えるこ

とは達成できました(笑)。

この一ヶ月間は選手たちのプレーの特徴(良い面)や癖(悪い面)などを観察する期間でした。ピッチ外の行動や表情なども観ることができました。この点はこれからも引き続きまだまだ観察させていただくところだと思っております。

またこの一ヶ月間は2月末から始まっておりますU15県リーグを5試合消化いたしました。結果は2勝3敗でしたが、観察期間としましては非常にたくさんのプレーを観る期間となりました。たくさんの発見もあり、出来ているプレーや出来てないプレーを整理してこれからもトレーニングで改善していきたいと考えております。幸いにも 4 月も週末に公式戦が続き、平日トレーニングから週末ゲームというサイクルが毎週続けられますので選手たちのモチベーションも保ちながら進めていけると思います。このサイクルに関しましては年間通してなるべく維持をしていきたいと考えております。

4 月は県リーグの他、横浜市長旗杯クラブ予選、日本クラブユース選手権神奈川県予選と二つの公式戦も合間に組み込まれてきます。二つともトーナメント戦の大会となります。選手たち特に新 3 年生は一つひとつの試合を大事に挑んでくれることと思いますし、試合に勝つことに挑むことと思います。その姿勢に対して我々スタッフは選手たちをサポートし、最善の準備を進めていきます。

保護者のみなさまには是非会場へお越しいただき選手たちを応援していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

最後に、新 1 年生についてです。現在、入団確定選手が非常に少ない状況です。4 月以降も引き続き募集をかけていきたいと思います。

当クラブを選んでいただくためには公式戦の結果も大事なことなのかもしれませんが、我々スタッフはまずはしっかり地に足をつけて選手と共にサッカーを楽しみ、追及し、学び、真剣に取り組んでいく所存です。魅力のあるチームだと思っていただけるように。大人が必死になってまたは楽しんでサッカーに向き合う姿勢を選手たちへ魅せていきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

（新田　友和）

この度、4 月よりジュニアユースを担当します、榊原孝三と申します。

かながわクラブをより良くするべく参りました。持っている技術、やってきた経験を余すことなく伝えていく所存でございます。

選手、保護者、クラブ関係者の皆様、よろしくお願いいたします。

（榊原　孝三）

小 6

今年度小6を担当させていただくことになりました豊田です。1 年間宜しくお願いいたします。この学年を担当させていただくのは昨年度に引き続き 2 年目となりますが、決意を新たに取り組んでまいります。

いよいよ 6 年生、小学生年代最後の学年です。ただ、小学 6 年間の集大成ということにとらわれ過ぎず、引き続き適切な情報を適切なタイミングで選手たちに提供し、この先の長いサッカー人生に続いていくような働きかけをしていきたいと考えております。

ご存知のようにかながわクラブにはジュニアユースがあり、その先にはユース、トップ、パパスと生涯サッカーすることができるカテゴリーがあります。基本的にはジュニアユースに進級していただくつもりで、先に続くような関わりをしていくつもりです。

普段の取り組みとしては引き続き、選手たちの自立を促し、この学年ならではの楽しい雰囲気を大切にしつつ、個々の良い部分をさらに伸ばしいけるよう取り組んでまいります。結果はその先についてくると考えております。

保護者の皆様には、日頃より審判のお手伝いや会場設営のお手伝い、その他のサポートを積極的に行っていただき本当にありがとうございます。今年度も引き続き、クラブとご家庭とがより連携し、選手が伸び伸びとサッカー出来る環境を作っていきたいと考えておりますので、宜しくお願いいたします。

（豊田　泰弘）

小 5

【いよいよ高学年！】

本年度も引き続き担当させていただくことになりました、嘉手納です。4 月からは平日練習も担当することになり、どんな練習をしようか、どんなプレーが見られるかと楽しみにしています。

【次のステップへ】

私が担当して2年半、選手たちと取

り組んできたこと(サッカーをするための準備、サッカーのプレー面など）を一段高いレベルでできるよう、引き続き挑戦することを求めたいと考えています。 選手の挑戦する意欲、上達のペースは様々ですが、皆まだまだ可能性、伸びしろがあります。少し難しいことにトライし、間違えながらできることを増やせるよう指導したいと思います。トライする過程で仲間と協力すること、仲間を認めること、厳しい姿勢が必要な時もあるかもしれませんが、2007 年組らしく楽しみながら更にサッカーを好きになってもらえるよう努めていきたいと思います。一年間宜しくお願い致します。　（嘉手納 大輝）

小 4

新 4 年生を担当することになりました、菊地健志郎です。よろしくお願いします。

2 年前からアシスタントとして、かながわクラブでコーチをやらせて頂き、4 年生は去年から関わらせもらっていました。

今までは、『サッカーを楽しむ』を基本に練習、試合を行なってきたかと思いますが、今年はもうひとつ『試合に勝つ』ことにこだわって活動していきたいと思っています。試合に勝つには、技術も必要ですが、気持ちも大切です。今年はこの２つを重点的に、指導していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

（菊地 健志郎）

小 3

【年度のはじめに】

いよいよ 3 年生としての活動がスタートします。楽しく、夢中になってボールを追いかける時期を過ぎ、そろそろサッカーの楽しみも変化する時期かと思います。ちょうど年度のはじめでもありますので、少し、固い（？）話をしてみたいと思います。それは、3 年生としての活動の目的ということです。

これまでも、機会ある毎に話してきましたが、アスリートたちの不祥事が発覚すると、スポーツさえ上手ければ何をしても許されるのか？という問題がクローズアップされてきました。しかし、これは小学生であっても、同じことが言えます。もしかすると、小学生の時から伝えなければならない重要なことなのかもしれません。かながわクラブでは、先ずは、**サッカー選手として成長すること**を第一の目的とします。サッカーの技術を身につけ、サッカーの上達を目指します。そして、いずれはプロ選手であったり、サッカーに関わる仕事に携わったりする人を輩出できればと考えます。

次に、やはり、**人間として成長すること**を目的としたいと思います。サッカー選手である前に、一人の人間として、自分のことは自分でできること、人との約束や時間を守ること、仲間を大切にすることなどが挙げられます。サッカーにはルールがあります。そして、一人ではできません。こうしたことから、**ルールを守ること＝約束や時間を守ること、サッカーは一人ではできません⇒仲間を大切にすること**が不可欠になります。最終的には、**自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる人**になってほしいと考えます。

【グラウンドでは…】

さて、グラウンドでの取り組みについて考えましょう。これまでも常にみんなに言ってきた大切なことがあります。それは「**一生懸命に取り組むこと**」です。どんな時でも、自らの最大の努力を惜しまず、前向きに取り組むことです。上手くできないから、下手だから練習をするのだということを忘れないようにしましょう。上手にプレーをしなさいとは決して言いません。下手でも良いから、一生懸命にプレーをしましょう。

次に、**自分の頭で考えてプレーをすること**です。何も考えずに、行き当たりばったりのプレーでは、上達しません。一つ一つのプレーに自分の意図(考え)を込めましょう。サッカーの試合では、コーチからの指示を聞いて、プレーをする暇はありません。自ら考えることを常に心がけることです。

そして、考えてプレーをすることができるようになれば、自由気ままなプレーから卒業することができます。自由気ままで無責任なプレーが影をひそめ、責任を持ったプレーを心がけると、仲間からの信頼を得られるようになります。お互いが信頼できる関係が築ければ、チームワークも生まれますから。

【グラウンドを離れても…】

家族の間でも、**きちんとあいさつをすること**をお願いします。人間関係の基本はあいさつからです。挨拶からコミュニケーションが始まります。自ら進んで挨拶をするようにしましょう。信頼

関係の上に、密なコミュニケーションをとることができれば、チームとしての和が深まります。

挨拶と共に大切なのは「**感謝の気持ち**」です。何の心配もなくサッカーができる環境を当たり前と考えずに、両親を始めとする様々な人たちの支えによってサッカーができることに感謝しましょう。

そして、繰り返しになりますが、**自分のことは自分ですること**です。グラウンドに来て、サッカーの準備をした後の自分のバッグはどうなっていますか？きちんとチャックを締めて、真っ直ぐに立てて置いてあるでしょうか？チャックを開けっぱなしにして、中の荷物を出したまま、放り出してあるバッグを良く見かけます。いつもはお母様が後片付けをしてくださるのでしょう。しかし、サッカーが上手なチームの荷物は整然と並べられています。先ずは、自分の荷物(バッグ)もきちんと始末する習慣を身につけましょう。

【平日練習にも…】

さて、先月も書きましたが、3年生になると、大口台小学校での平日の活動（水・金）が増えます。こちらにも同様に、一生懸命、前向きに、休まずに参加してください。できるだけ数多くボールに触れることはサッカー上達のためには不可欠です。そして、上級生（上手な選手）と一緒に練習することで、下級生の技術は引き上げられ、精神的にも、技術的にも、確実にサッカーが上達するはずですから。

（佐藤　敏明）

小 2

４月から小学２年生の担当になりました栗城聖也です。去年はかながわクラブでアシスタントコーチとしての役割をしてきましたが、今年初めて担当コーチとして学年を持てたことは僕にとって嬉しいことですし、この1年でどう子供たちが成長していくか楽しみです。 この1年が自分にとってのチャレンジの年になるので精一杯頑張っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

（栗城　聖也）

幼児・小 1

幼児・小1担当の浜野です。1年間よろしくお願いいたします。

年度初めですので、クラブの理念を踏まえて、1年間の指導方針についてお伝えいたします。

【指導理念】

- ◆ すべての年代において「サッカーを楽しむ」ことを追求します。
- ◆ 幼児からユース(高校生年代)までの長期的視野に基づいた一貫指導体制の下、選手を育成していきます。
- ◆ フェアープレー精神を重視し養成することで、社会の一員としても責任ある態度と行動がとれるように指導していきます。

【PLAYERS FIRST】

かながわクラブでは、スポーツの原点を“遊び”と考えております。ですから、まずは“楽しく”なければなりません。楽しく、そのスポーツが好きだから長続きするのであり、子どもたちから「自分から取り組む姿勢」が出てくれば、自主・自立の精神を養うことができます。そして将来的に多少の試練にも耐えていけるのものだと確信しています。そのため、決してサッカーに対して「強制的な指導」はいたしません。また、スポーツに限らずあらゆる面で子どもたちには限りない可能性があります。少しでもその可能性を引き出すことができるのであれば、私たちスタッフはできる限りのことをしたいと考えています。

【指導方針（小学生の部）】

(1)サッカーに必要な 3 つのBを養成する。

▲Brain（頭脳） 自分で考える、判断する

▲Ball control（ボールコントロール） ボールを自由自在に扱う

▲Body Balance（ボディバランス） Brain, Ball Control を支える体力を身につけるどんなに技術・体力が優れていても、それをいつ、どのように発揮するかの判断力がなければ役に立ちません。

(2)年齢・発達段階に応じた指導を行う。

1）U-8/幼児(原則として年長)～小 2

わけもわからずがむしゃらにボールを追いかけ回す時期です。「一人一人がボールと仲良くなること」を重点的に指導いたします。

2)トレーニングメニュー

トレーニングのメニューは多種多様です。当サッカークラブでは対象年齢やレベルと下記ポイントを考慮し、担当コーチが決定します。

＊子どもたちが楽しいと感じること。

＊参加者全員が多くの時間プレーできること。

＊できる限り、ゲーム形式のメニューを多くすること。

3)練習試合　TRM=Training-Match

＊随時行っていきます。特に低学年については、少人数での試合を推奨し、行います。原則として参加者全員出場をさせます。

＊決して結果だけにこだわる勝利至上主義ではありません。しかし、やるからには「勝つ」ことを目指します。

＊ポジションについては、小学3年生頃から指導しています。

4)カテゴリー移動

学年にとらわれず、他のカテゴリーで活動することもできます。能力や人数のバランスを考慮し、判断させていただきます。

5)イベント

＊親子サッカー　年間 3 回を目安に開催

＊かながわフェスティバル　サッカークラブ全カテゴリー対象で年間 1 回開催するクラブ最大のお祭り

＊Xmas Festa　毎年 12/23(祝)に行うイベントで親子サッカーやプレゼント交換を行います。

＊トリコロールカップ　4 年に 1 度ワールドカップイヤーにクラブ内で行うイベント

＊保護者対象：学年対抗フットサル大会

6)対外試合で

いろいろなチームがあります。チーム個々の指導方針、指導方法も様々です。もちろん試合ですから、やる以上は勝つことを目指さなければなりません。しかし、子供一人一人の能力の発達を犠牲にしてまで、勝負にこだわることは間違っています。ましてや「なにやってるんだ！」「なんで出来ないんだ！」と罵声を浴びせたり、ミスした子供を叱ったりすることは絶対にしてはならないことです。よいプレーは誉めましょう。ミスしても、その後のプレーに希望をもてるような暖かいことばをかけましょう。成長期における子供たちの試合なのですから。

7)保護者の皆様へ

子供たちには、毎週の練習を通して、「できるようになったこと」と同時に、「自分に足りないもの」を気づかせて、次の目標に向けて具体的なアドヴァイスをしていきます。

ご父母の方々には、できる限り練習を見ていただき、子供たちが、今、どういうレベルのサッカーをして、次にどんなレベルに達しようとしているのか、そして、それに向けて努力している子供たちを温かく見守っていただきたいと思います。

（浜野　正男）

1)活動時は子供たちを自由にさせてください。

かわいい我が子に何かと手を差し出したいお気持ちはよくわかりますが、フォローが必要な際はスタッフからお願いをしますのでそれまでは「放っておいて」ください。

2)サッカーの指導はスタッフにお任せください。

特に試合時の外からの指示はおやめください。人の顔色ばかり気にする消極的な選手になってしまうことを危惧しています。

偉そうで恐縮ですが、偶々保護者とスタッフの両方の立場を経験した身からあえてご案内しております。ぜひご協力ください。

また、何かご質問、相談事などございましたら、いつでも気軽に声を掛けてください。「保護者」としてもお手伝いできることもあるかと思います。

今後とも宜しくお願い致します。

（小野　津春）

小学生アシスタント

本年度も小学生のアシスタントとしてお手伝いをさせていただきます。

かながわクラブには 2002 年日韓 W 杯の年に長男が入会してから早 16 年、スタッフとしては2006 年ドイツ W 杯の年から関わらせていただいております。自分ではスタッフ内でもまだまだ中堅、と思っていましたが、気がつけば年齢的に上から数えた方が早くなってしまいました。若手スタッフの皆さんは年長者を十分敬いましょう(笑)。

さて。保護者の皆さまにあらためていくつかお願いです。

今年度から、小学生カテゴリーのアシスタントコーチを務めます、 林哲平と申します。

私自身、いままでは TOP チームのマネージャーを務めていましたが、今年度からはアシスタントコーチ兼任としてかながわクラブに携わらせていただくことになりました。選手としてサッカーの上達はもちろんですが、礼儀や挨拶など、人間的に重要な要素が育つように子供達とハートフルに関わっていきたいと思います。

よろしくお願いします。

（林　哲平）

PAPAS

【PAPASOVER50&40 メンバー募集】

横浜市サッカー協会シニア委員会が主催するシニアマスターズと交歓試合に、参加しているのが、OVER50 と OVER40 の 2 チームです。

年間試合数は、REC&COMP が参加する県シニアリーグのリーグ戦で 11 試合に対して、OVER50 がマスターズ 5 試合、OVER40 がマスターズ 4 試合、交歓試合が数試合と、試合数こそ少ないですが、試合会場は日産フィールド小机、三ツ沢陸上競技場、玄海田公園、谷本公園など、近隣の天然芝、人工芝の素晴らしいグラウンドで楽しい壮年の試合が展開されています。そこで下記の要領で新年度の OVER50&40 メンバーを募集します。還暦過ぎの方も、50 歳以上の方も、40 歳以上に今年なる皆さんも、奮ってご参加を！

かながわクラブ以外のチームから県シニアリーグの四十雀、五十雀に登録している方も、あるいは他の市協会チーム登録者も参加できます。4 月中旬には新年度登録を行いますので、関心のある方は急いで茅野またはスタッフまでご連絡ください。

■OVER50 募集要項

・REC&COMP 以外の PAPAS メンバーから事務登録手数料年間 4,000 円でメンバーを募集する。

・REC&CCOMP の 50 歳以上のメンバーは、追加負担なしで全員 OVER50 に登録する。

■OVER40 募集要項

・REC&COMP 以外の PAPAS メンバーから事務登録手数料年間 4,000 円でメンバーを募集する。

・REC&COMP の 40 歳以上のメンバーは、追加負担なしで全員 OVER50&40 に登録する。但し、試合出場機会の均衡を図るため、50 歳以上のメンバーは、スーパーサブとしてメンバーが不足の時のみ参加できる。

・REC&COMP の県リーグ戦試合日程との重複調整は、市協会は兄弟チーム(REC&COMP のこと)の上位のチームとの調整しかしないので、COMP と重複した場合は市協会に調整を依頼するが、REC と重複した場合は、日程調整が行われないので、COMP 主体の OVER40 チームで参加することにならざるを得ない。

（茅野 英一）

ヨーガ

【今年度もよろしくお願いします】

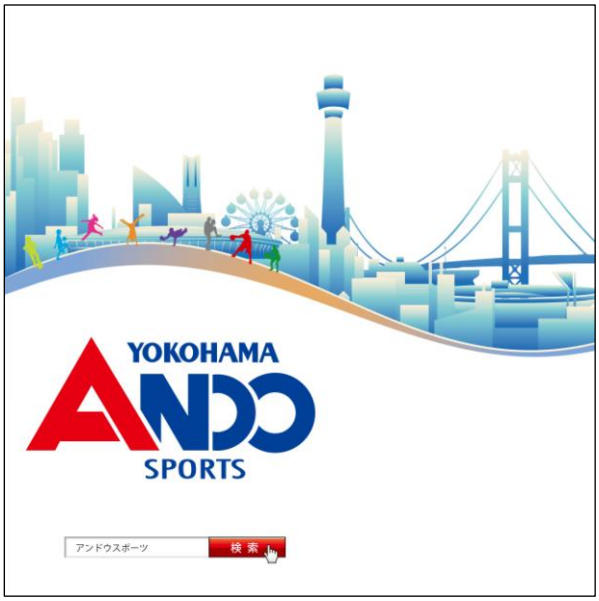
暖かくなって来るこの時期。いろいろと新しく始まることも多く、環境の変化への対応に体はフル回転といったところです。でも、なんとなくダルくてすっきりしないということもありがちな季節ですね。ご多分に漏れず、このところ私もなんとなく春ボケです。そこで、しばらく行っていなかった「フルーツ断食」を試してみることにしました。

この「フルーツ断食」はインドでヨーガの行者名（聖名）をいただくときに行うものです。聖名拝受の前日より「フルーツ断食」に入り、当日の儀式が終わるまで続けます。「断食」というと空腹との戦いで辛そうなイメージですが、この「フルーツ断食」はそれがありません。食べ物を全く口にしないのではなくて「フルーツとチャイ（紅茶に砂糖やスパイスをいれたインドの紅茶）は好きなだけ摂って良い」のです。なんだか幸せな断食です。でも、これがなかなかに効果的なのです。

1～2 日間フルーツをたくさん摂っているとかなり頻繁にトイレに行きたくなります。一時間に一度位の感じでトイレに通うことになります。でも、そのあとは体も心もすっきりです。「ファスティング」と呼ばれさまざまな断食の方法を目にするこの頃ですが、無理なく効果的なインド伝統の「フルーツ断食」は私にとって大切なリフレッシュ法のひとつです。

さて、「フルーツ断食」ですっきりとしたところでヨーガクラスが開始となります。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

（伊藤 玲子）



内田泰嗣税理士事務所

有限会社トップガン (ワンストップサービス)

税 理 士　内田　泰嗣

TEL/FAX 045-431-0408　〒221-0014 横浜市神奈川区入江 2-19-11 大口増田ビル 203 号